# 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種目	学	年
102-225	高等学校	外国語	英語コミュニケーションI		
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号		※教科書名		
104·数研	C I • 715	BLUE MA	RBLE English Communication	ı I	

### 1. 編修の基本方針

**日常的な話題・社会的な話題**を英語の言語活動を通じて学習することで,**的確に情報や考えを理解したり適切に表現したりするコミュニケーション能力**を育成できるように留意した。

- 1. 題材は学習者に親しみやすく、かつ、学習者の生きる力を育成する内容豊かなものを選んだ。
- 2. 言語材料に関しては、中学校との連携を考慮して**基本事項の定着**を重視すると ともに、**段階的に学習する**ことができるよう配慮した。
- 3. 題材を学習するにあたっては、聞く・読む・話す[やり取り/発表]・書くの**4技能5領域**の統合的な言語活動へと展開していけるようにした。
- 4. 各レッスンにおいては概要や要点を捉えたり、論理展開を確認したり、様々な言語活動を通じて多面的・多角的に考察したりするなどして、同じ英文に何度 も触れて学びを深めていけるようにした。
- 5. 言語活動においては、**具体的で身近な使用場面**を設定するなどして、学習者が 積極的に授業に参加できるよう配慮した。

上述した内容・構成によって、学習者が**多様な知識と教養を習得**して、主体的に**社会の形成に参画**し、**自他国の伝統・文化を尊重**しつつ、**国際社会の平和と発展に寄与**する態度を養うことが達成できる教科書となるように編修した。

### 2. 対照表

(例)

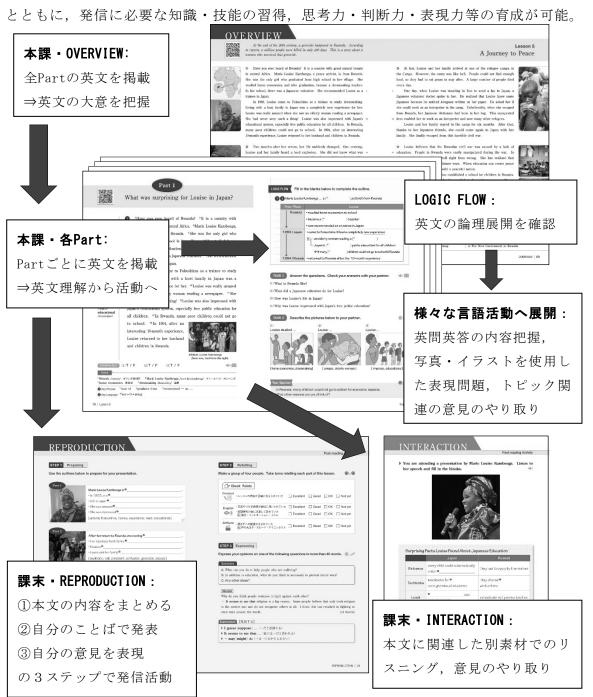
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し	・教室で用いる基礎的な英語表現を習得す	見返しⅠ・Ⅱ
CLASSROOM ENGLISH	る。 (第 1 号)	
	・相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコ	
	ミュニケーションを図ろうとする態度を養	
	う。 (第 3 号)	
LESSON $1\sim10$	・さまざまな内容の英文を読み、活動を行う	全般
	ことによって、幅広い知識と教養を身に付け	
	る 。 (第 1 号)	
	・デジタル時代における友だち作りに関する	Lesson 1
	題材を読み、自分の意見を表現することで、	(7~18頁)
	正義と責任、自他の敬愛と協力を重んじ、主	
	体的に社会の形成に参画する態度を養う。	
	(第 3 号)	
	・万博における日本の関わりと、未来の万博	Lesson 2
	の役割に関する題材を読み、自分の意見を表	(21~32頁)
	現することで、他国を尊重し、国際社会の平	
	和と発展に寄与する態度を養う。 (第 5 号)	

	<u></u>	
	・アメリカ人女性講談師に関する題材を読	
	み,自分の意見を表現することで,創造性を	(35~48頁)
	培い, また 職業に対する意識を高め, 勤労を	
	重んずる態度を養う。 (第 2 号)	
	また、伝統と文化を尊重し、それらをはぐく	
	んできた我が国と郷土を愛する態度を養う。	
	(第 5 号)	
	・ソーシャルデザインに関する題材を読み,	
	自分の意見を表現することで、公共の精神に	(51~64頁)
	基づき,主体的に社会の形成に参画する態度	
	を養う。 (第 3 号)	
	・ルワンダの虐殺を生き延びたマリールイズ	Lesson 5
	氏に関する題材を読み、自分の意見を表現す	
	ることで、正義と責任、自他の敬愛と協力を	(01 00 🛱 )
	重んずるとともに、公共の精神に基づき、主	
	体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与	
	する態度を養う。(第 3 号)	
	また, 国際社会の平和と発展に寄与する態度	
	を養う。 (第 5 号)	
	・単位の歴史に関する題材を読み, 自分の意	Lesson 6
	見を表現することで、幅広い知識と教養を身	
	に付け、真理を求める態度を養う。	(00 004)
	(第1号)	
	・バイオロギングに関する題材を読み、自分	
	の意見を表現することで、生命を尊び、自然	(99~112頁)
	を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養	
	う。 (第 4 号)	
	・オーバーツーリズムに関する題材を読み,	Lesson 8
	自分の意見を表現することで、自然を大切に	
	し、環境の保全に寄与する態度を養う。	(110 1204)
	(第 4 号)	
	・正しい情報の見極め方に関する題材を読	
	み、自主及び自立の精神を養う。 (第 2 号)	(131~144頁)
	また、公共の精神に基づき、主体的に社会の	
	形成に参画する態度を養う。 (第 3 号)	
	・禅の精神とその世界への影響に関する題材	Lesson 10
	を読み、伝統と文化を尊重し、それらをはぐ	
	くんできた我が国と郷土を愛するとともに、	(110 100)
	他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与	
	する態度を養う。 (第 5 号)	
	・平等意識や公平の観念を養うため、男女・	
	人種などにおいて、偏りが生じないように配	般
	慮した。 (第 3 号)	
LANGUAGE FOCUS	・英語らしい発音をするための基本的かつ幅	Pronunciation
1~8	広い知識を習得する。(第 1 号)	
_	・英語のパラグラフ構成・論理展開に関する	Reading
	基本的かつ幅広い知識を習得する。	Strategies
	(第 1 号)	2.1.0.09100
	・英語で表現するための基本的かつ幅広い知	Grammar
	識を習得する。 (第 1 号)	or annual
		<b>今</b> 你
	・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自	全般
	主及び自律の精神を養う。(第2号)	
	・ペアワーク等を通じて、相互の意見や関係	
	性を尊重する態度を養う。(第 3 号)	
	・コミュニケーション・ツールとしての英語	
	の重要性を認識する。 (第 5 号)	
Optional Lesson 1, 2	・物語文ならびに英語の講談を読んだり聞い	Optional Lesson 1
	たりして、場面設定や登場人物の心情を考え	
	ながら音読をすることにより、豊かな情操を	
[	5~ フロルピノンことにのノ, 豆/ 4 円床で	operonar Lesson Z

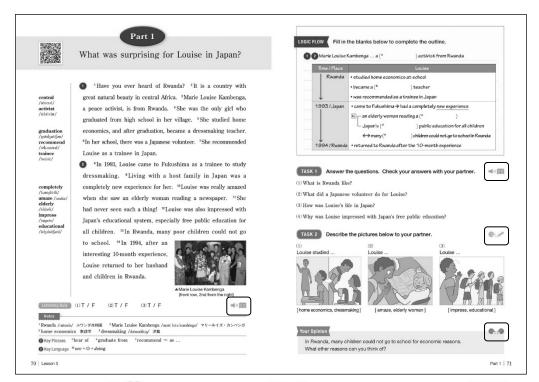
	培う。(第 1 号)	(166~171頁)
	・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自	(
	主及び自律の精神を養う。(第2号)	
	・ペアワーク等を通じて、相互の意見や関係	
	性を尊重する態度を養う。(第3号)	
後見返し	・使用場面や機能を念頭において、言語の実	見返しV・VI
FUNCTIONS IN ACTION	際の使われ方を理解しようとする。(第1号)	
	・相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコ	
	ミュニケーションを図ろうとする態度を養	
	う。 (第 3 号)	

## 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色 教科書の特色

A. 内容豊かな題材を扱い、また同一の英文に何度も触れることで、題材の理解を深める とともに 発信に必要な知識・技能の習得 思考力・判断力・表現力等の育成が可能



- ※デジタル社会,教育・平和,環境問題など,多面的・多角的な考察を促す題材を用意。**読後に、さまざまな立場・視点から議論へとつなげる**ことができる。
- B. 4技能5領域の活動をバランスよく配置。また各構成要素にはアイコンを付けて活動目的を明示。



- ※各構成要素に **■**り **■** 「聞く・読む」, **●** ✓ 「話す[発表]・書く」, **●** ✓ 「話す[やり取り]」を明示。
- ※二次元コードから学習内容の定着に有用な様々な学習コンテンツが利用可能。
- C. 課末では、本文内容の振り返りから発信活動へと展開。
  - a. REPRODUCTION: レッスン全体のリテリング活動。
    - **①STEP 1 Preparing**: レッスンの各パートの内容をまとめ, 発表の準備。
      - ⇒「読む」+「書く」
    - ②STEP 2 Retelling: レッスンの内容を自分のことばで発表。⇒「話す[発表]」
    - ③STEP 3 Expressing:レッスン関連のトピックについて、自分の意見を表現。
      - ⇒「書く」+「話す[発表]」
  - b. INTERACTION:本文に関連した別素材でのリスニング・表現活動。
    - Q1:音声を聞いてメモした内容を確認。⇒「聞く」+「書く」
    - Q2:音声の内容関連のトピックについて、自分の意見を話し合う。
      - ⇒「話す[やり取り]」

# 編修趣意書

(学習指導要領との対照表,配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種目	学	年
102-225	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I		
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号		※教科書名		
104·数研	C I • 715	BLUE MARBLE English Communication I			

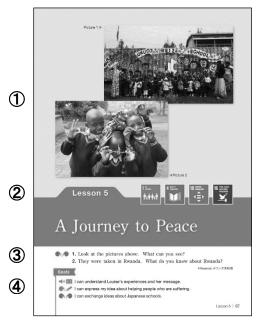
### 1. 編修上特に意を用いた点や特色

#### I. 全般的な留意点

- A. 学習指導要領との対応が明確で、紙面から授業展開がイメージできるように配慮した。
  - 1. 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を段階的に 育成し、かつ**習熟度に応じた評価がしやすい**ことが一目でわかるようにした。
  - 2. 聞く・読む・話す[やり取り/発表]・書くの4技能5領域の活動をバランスよく扱い, かつ複数技能統合型の活動で締めくくるようにした。
- B. 同一の英文に何度も触れることによって読解の質を深め、**論理展開の理解・活用を軸** に、4 技能 5 領域を統合した活動へ展開できるようにした。
- C. 題材は、生徒の知的好奇心を刺激し、読後に**さまざまな視点・立場からの意見を引き** 出**す**内容豊かなものを選んだ。
- **D**. 言語活動においては, **具体的で身近な使用場面**を設定するなどして, 学習者が積極的 に授業に参加できるように配慮した。

#### Ⅱ.教科書の構成

#### A. 本課·導入



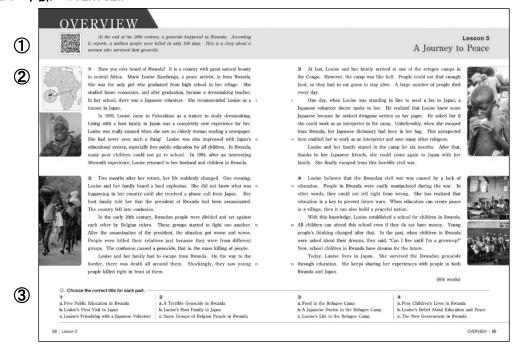
①写真・統計資料等:各課のテーマに関連したものを掲載し、学習の動機付けを行う。

②SDGs:各課のテーマに関連した SDGs (持続可能な開発目標)のアイコンを掲載。

③導入 Q: 写真・統計資料に関する質問。生徒同士でのやりとりも可能。

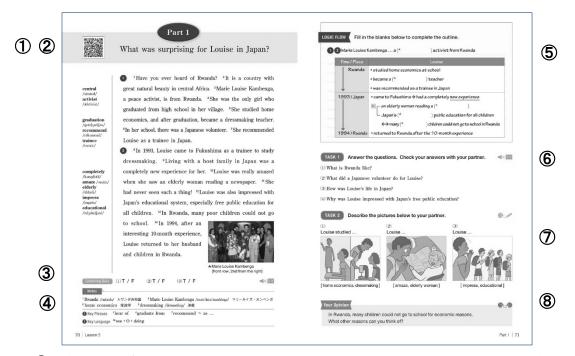
④Goals:「聞く」「読む」,「話す[発表]」「書く」,「話す[やりとり]」に関する各課の目標を提示。

## B. 本課・OVERVIEW



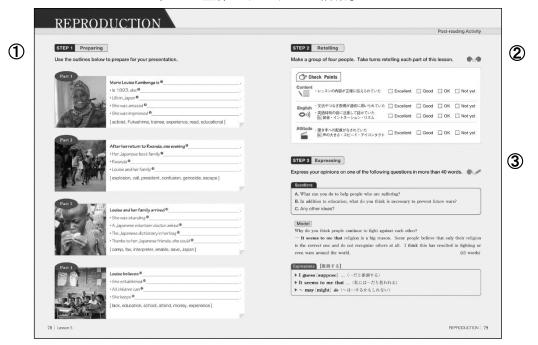
- **①二次元コード**:本文の音声を聞き、本文を読む速さの確認を行うことができる。
- ②本文:レッスン全体を通読して大意把握を行う。
- **③タイトル選択問題**:各パートのタイトルとして適切なものを選択させる。

#### C. 本課·各 Part



- **①二次元コード**:本文・新出語のリスニング、音読・発音練習、本文を読む速さの確認。
- ②Part Question:本文の要点を問う質問を提示。
- ③Listening Quiz: True or False の形式で、本文の内容理解を確認。
- ④Notes:固有名詞や注意の必要な語句、Key Phrases (覚えておきたい表現)、Key Language (各課のターゲットとなる文法項目)を提示。

- ⑤LOGIC FLOW:本文の論理展開・キーワードを、空所補充形式で確認。
- ⑥TASK 1:本文の内容理解を確認する英問英答の問題。生徒同士でのやりとりも可能。
- ⑦TASK 2: 写真やイラストを見て、本文の内容を自分のことばで再生・表現する活動。
- **⑧Your Opinion**:本文に関連したトピックについて話し合う活動。
- **D. 課末ページ** → 「読む」 + 「書く」など**複数技能統合型**の活動
  - 1. REPRODUCTION: レッスン全体のリテリング活動。



- ①STEP 1 Preparing: 写真とキーワードから各パートの内容をまとめ, 発表の準備。
- ②STEP 2 Retelling: STEP 1 をもとにレッスン全体の内容を自分のことばで発表。 評価表を用いて、生徒同士で発表の評価を行うことができる。
- ③STEP 3 Expressing:レッスンに関連したトピックについて、自分の意見を表現。
- 2. INTERACTION:本文に関連した別素材でのリスニング・表現活動。 Q1で音声を聞いてメモした内容を確認。Q2で音声の内容関連のトピックについて、 自分の意見を話し合う。
- E. LANGUAGE FOCUS:本課 Lesson 1~8の後に掲載。
  - 1. Pronunciation:英語らしく発音するためのスキルを学習。
  - 2. Reading Strategies:英文を効果的に読むためのスキルを学習。
  - 3. Grammar:身近な使用場面を想定した活動を通して,文法項目を学習。

#### F. その他

- 1. CLASSROOM ENGLISH (前見返し):授業中に使える英語表現の一覧。
- 2. Optional Lesson:

鑑賞を目的とした題材として「物語」と「英語の講談」を扱う。Optional Lesson 1 はリーディング、Optional Lesson 2 はリーディング及びリスニングのレッスン。

3. FUNCTIONS IN ACTION (後見返し): すごろくをしながら、日常生活で使う英語の機能表現を学ぶことができるグループワーク。

# 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
• LANGUAGE FOCUS 1∼8 [Pronunciation]	<内容> (1)-ア 音声 (ア)~(ウ)	・19頁など	
·Lesson 1~10, Optional Lesson 1, 2 本文	(1)-イ 句読法 (ア)~(ウ)	・8頁など	
• Punctuation		・178-179頁	
・Lesson 1~10, Optional Lesson 1, 2 本文及びKey Phrases	(1)-ウ 語, 連語及び慣用 表現 (ア)~(ウ)	・10頁など	
<ul> <li>Lesson 1~8 Key Language</li> <li>LANGUAGE FOCUS 1~8 [Grammar]</li> </ul>	(1)-エ 文構造及び文法事 項 (ア)a~e, (イ)a~h	・10頁など ・20頁など	
<ul> <li>Lesson 1~10 OVERVIEW Q</li> <li>Lesson 1~10 Listening Quiz,</li> <li>LOGIC FLOW, TASK 1</li> </ul>	(2)-ア	・8-9頁など ・10-11頁など	
• Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 1 • Lesson 1~10 INTERACTION Q1		・16頁など ・18頁など	
• Optional Lesson 1, 2 Q	(2)-1	・160頁など ・11頁など	
• Lesson 1~10 TASK 2 • Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 3 • Optional Lesson 1 Activity	(2)-4	・17頁など ・17頁など ・165頁	
· Lesson 1~10 Your Opinion	(2)-ウ	・11頁など	
• Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 2 • Lesson 1~10 INTERACTION Q2		・17頁など ・18頁など	
• Optional Lesson 1, 2 Activity		・165頁など	
· Lesson 1, 2, 3, 4, 6 INTERACTION Q1	(3)-①-イ 聞くこと(ア)	・18頁など	
<ul><li>• Optional Lesson 2, Scene 2</li><li>• Lesson 1~10 Listening Quiz</li></ul>	(3)-①-イ 聞くこと(4)	・168頁 ・10頁など	
• Lesson 5, 7, 8, 9, 10 INTERACTION Q1		・80頁など	別表
<ul> <li>LANGUAGE FOCUS 1∼8 [Grammar]</li> <li>Optional Lesson 1, 2 Q</li> </ul>	(3)-①-ウ 読むこと(ア)	・20頁など ・160頁など	73.72
• Optional Lesson 1, 2 (Comprehension & Activity)		・165頁など	
• Lesson 1~10 LOGIC FLOW, TASK 1 • Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 1, 2	(3)-①-ウ 読むこと(イ)	・11頁など ・16頁など	
·Lesson 1~10 導入Q	(3)-①-エ 話すこと	・7頁など	
• Lesson 1∼10 Your Opinion • Lesson 1, 2, 3, 4, 6 INTERACTION Q2	[やり取り](ア)	・11頁など ・18頁など	
• Lesson 1~10 Optional Lesson 1, 2 (Comprehension &) Activity		・165頁など	
• Lesson 1~10 Your Opinion • Lesson 5, 7, 8, 9, 10 INTERACTION Q2	(3)-①-エ 話すこと [やり取り] (イ)	・27頁など ・80頁など	
• Lesson 1∼10 REPRODUCTION STEP 3	(3)-①-オ 話すこと [発表](ア)	・17頁など	
· Lesson 1~10 TASK 2	(3)-①-オ 話すこと	・11頁など	
• Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 3	[発表] (イ)	・17頁など	
• Lesson 1∼10 REPRODUCTION STEP 3 • Optional Lesson 1 Activity	(3)-①-カ 書くこと(ア)	・17頁など ・165頁	
• Lesson 1~10 TASK 2 • Lesson 1~10 REPRODUCTION STEP 3	(3)-①-カ 書くこと(イ)	・11頁など ・17頁など	
• Lesson 1~10 INTERACTION	(3)-②-ア言語の使用場面	・18頁など	
<ul><li>LANGUAGE FOCUS 1∼8 [Grammar]</li><li>CLASSROOM ENGLISH</li></ul>	の例 (ア)~(ウ)	・20頁など ・見返しⅠⅡ	
• FUNCTIONS IN ACTION		・見返しVVI	

• Lesson 1∼10 REPRODUCTION STEP 3	(3)-②-イ言語の働きの例	・17頁など
• FUNCTIONS IN ACTION	(ア)~(オ)	・見返しVVI
• Lesson 1∼10	<内容の取扱い>	・10頁など
• Optional Lesson 1, 2	(1)	・160頁など
• LANGUAGE FOCUS 1∼8 [Grammar]	(2)	・20頁など

## <別表>

単元	題材	言語材料	配当 時数
CLASSROOM ENGLISH	_	_	1
L1 Friendships in the Digital Age	学校生活	基本的な文構造	5
LANGUAGE FOCUS 1	_		2
L2 Expos: Past, Present, and Future	科学・社会	時制	5
LANGUAGE FOCUS 2	_		2
L3 The Fascinating World of a Professional Storyteller	異文化理解	助動詞・態	6
LANGUAGE FOCUS 3	_		2
L4 Changing Behavior in Unique Ways	社会・公共	不定詞・動名詞	6
LANGUAGE FOCUS 4	_		2
L5 A Journey to Peace	教育・平和	分詞	6
LANGUAGE FOCUS 5	_		2
L6 Humans Evolve with Measurements	歴史・文化	関係代名詞	6
LANGUAGE FOCUS 6	_		2
L7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets	動物・科学	関係副詞	6
LANGUAGE FOCUS 7	_		2
L8 What to Do with Too Many Tourists	環境・生活	仮定法	6
LANGUAGE FOCUS 8	_		2
L9 Surviving in the Information Age	情報・社会	_	6
L10 The Spirit of <i>Zen</i> : Less Is More	日本文化		6
Optional Lesson 1 Swans Mate for Life	物語	_	6
Optional Lesson 2 Tracking Santa Around the World	講談	_	6
FUNCTIONS IN ACTION			1
*言語材料はLesson 1~8 (及び直後のLANGUAGE FOCUS) までで扱い, Lesson 9, 10 は復習的な項目を本文で扱う。			